

あんじょう 市議会だより

第29号

平成29年5月1日(2017年)

3月定例会

主な内容

- 2頁 平成29年度当初予算を可決
- 6頁 議案などの審議結果
- 8頁 代表質問・一般質問のあらまし
- 9頁 委員会・部会などの活動状況
- 10頁 議会改革検討委員会から議長に答申
- 11頁 議員政治倫理審査会の設置
- 16頁 “未来・夢”中学生議会

(榎前町)

平成29年度当初(一般会計)予算668億8000万円を可決 (前年度比8.3%減)

市制施行65周年記念事業の主なもの

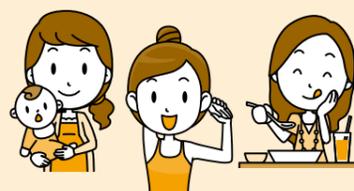
- ★“未来・夢”中学生議会(8/8)
- ★教育展(10/28・29)
- ★(仮称)食と農の祭典 in 安城(11/25・26)
- ★読書活動推進事業(第2回新美南吉絵本大賞)

その他の周年記念事業の主なもの

- ★コリング市との友好・姉妹都市提携20周年(10月)
- ★ハンチントンビーチ市と姉妹都市提携35周年(7月・秋頃)
- ★日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念事業 アンデルセン展(7月～8月)
- ★デンパーク開園20周年(通年)

Kodomo

～ママに感謝・お誕生記念～
全員サービス&選択サービス



事業▶(仮称)ママに感謝・お誕生記念事業
赤ちゃん誕生への祝福と歓迎の意味を含め、全員サービス(新生児聴覚検査)と選択サービス(3つ)を提供します。[2863万円余]

Kenko



事業▶体育館大規模改修事業

築38年となる体育館の快適な利用環境を維持するため大規模改修を実施します。[18億5550万円]

Kankyo



事業▶スマートハウス普及支援事業

スマートハウスを構築するシステムを導入する個人に対し、導入費用の一部を補助します。[3275万円]

主な使い道(事業)



Kizuna



事業▶生活困窮者自立支援事業

貧困の世代間の連鎖の防止を目的に、子どもへの学習支援事業を拡充します。[1643万円余]

Keizai



事業▶がんばる中小企業応援事業

中小企業の人材育成・経営力の向上と新事業展開等の活動をサポートします。[3億4537万円余]

市長 施政方針

健幸で過ごせるまちづくりを

平成28年度からスタートした第8次総合計画に掲げた目指す都市像「幸せつながる健幸都市安城」の実現に向けて、健幸の意義を市制施行65周年の様々なイベントなどを通じて、市民の皆さまに発信し各施策に取り組む。

健康

地域全体の健康意識を高め、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組める環境を整備

環境

環境意識の啓発とともに安城のモノづくりPRの推進

経済

財政基盤の強化及び既存企業の流出抑制や新規企業の誘致など、企業立地の推進

きずな

高齢者、障害者が地域で安心して暮らせるように、地域生活支援拠点整備事業の推進

こども

安心して、出産、子育てが出来る環境づくりと充実した教育環境の推進

平成29年度当初予算

健幸都市推進事業

1989万円余

問 ケンサチまちづくりプラン策定委託料の業務の内容は。

答 この業務は、アンフォーレのオープンを機に、新たなまちの回遊と交流を生み出すことを目的に、中心市街地の空き店舗を活用し事業者を選定する「ビジネス・プラン・オーディション」を実施するためのもの。事業者の起業をサポートするための専門家チームも組織し、事業のスタートアップを支援する。

セキュリティ対策事業

4603万円

問 事業費が昨年度に比べて大幅に増えている理由は。

答 マイナンバー制度の導入により自治体の情報セキュリティ対策の更なる強化が急務となったため。インターネット系と国や地方自治体間のみで使用するL2WLAN系にネットワーク回線を分割することによって情報漏えいの危険性を格段に減らせるシステムを構築しており、本市の対策としては、メールの添付ファイルやインターネット上からダウンロードしたファイルの中に悪質なウイルスなどが混入していないかを事前に察知することができるようになる。

寄附金(歳入) 6000万円

問 平成27年度のふるさと寄附金は138万円余、平成28年度の寄附金控除額は1億円余であった。平成29年度は寄附金が6000万円あったとして、寄附金控除額が1億円余の場合差額が4000万円以上ある。都市間競争を勝ち抜くため、何か考えはあるのか。

答 今後もふるさと納税の趣旨を

高齢者在宅生活支援事業

8592万円余

問 緊急通報装置の設置について、同装置の設置等にかかる費用、設置台数および通報があった場合の対応方法は。

答 1台あたりの設置費用として、装置はレンタルで月額518円。通報の受信や登録された連絡先への費用が月額96円、新規設置工事が4320円である。設置台数は、累計で436台である。対応方法は、通報装置や附属のボタンを押すことで、24時間対応緊急通報受信センターに通報が入る。通報が入った場合は、本人からの要請時や、本人に確認できない場合は、同センターが消防署に救急車の出動要請をする。



緊急通報装置の一例

児童クラブ事業

3億7649万円余

問 児童クラブに通わせている保護者の負担額は。

答 児童クラブの育成料は、1カ月5200円とおやつ代1000円の合計6200円となる。ただし、8月の夏休み期間は午前7時30分から午後7時までとなるため、1カ月8600円とおやつ代1000円の9600円となる。

問 例えば、冬休みは月をまたぐため、12月で5200円、1月で5200円になる。年末年始の休暇があるため、7日程度利用するだけで1万400円となってしまうが、より良い料金形態を模索できないのか。

答 近隣市や先進市を調査するなど、今後の研究課題とする。



まちなか賑わい創出事業
7004万円余

問 アンフォーレを全国発信することが、まちなかの賑わい創出には不可欠と考える。具体的にどのようなPR方法を予定しているのか。

答 アンフォーレのPRとして、オープン直前に、安城ホームニュースの1面にカラー広告を掲載する。また、JR(名古屋駅、金山駅、刈谷駅、岡崎駅にあるポスター掲示板)に、5月中旬から8月中旬までの3か月間カラー広告を掲示する。



フロア内のイメージ

図書館総務事務
9666万円余

問 横浜市で毎年行われる図書館総合展のような全国規模のイベントを、アンフォーレにもぜひ誘致してほしいと考えるが。

答 9月23日(土)に「図書館総合展2017フォーラム in 安城」と題するイベントを誘致することが内定している。これは、全国から図書館関係者を中心に300人ほどが集まるイベントである。



アンフォーレ(図書館情報館)

多文化共生・国際交流推進事業
4158万円余

問 日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念事業委託料として350万円が計上されているが、その事業概要は。

答 世界的な童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの生涯と芸術の世界を紹介し、デンマーク王室に関する展示を行う「(仮称)アンデルセン展」を予定している。親子で楽しめる体験型の展示や切り絵などのワークショップも考えており、開催時期は7月下旬から8月中旬を予定している。

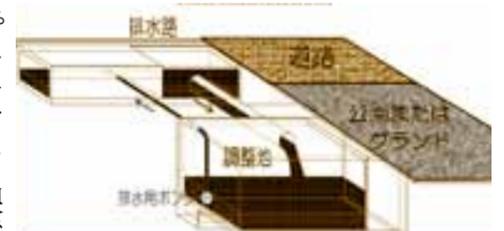


調整池整備事業
4億1100万円

問 追田川流域内水対策錦町小調

整池測量設計委託料2400万円、同対策南明治区画2号公園調整池整備工事費3億8700万円の内容は。

答 錦町小学校のグラウンドに整備予定である容量4600m³の調整池の基本設計を行う。また、南明治土地区画整理事業地区内の2号公園の地下にプレキャスト製で高さ4m、容量3000m³の調整池を整備する。追田排水区は、浸水常襲地区であり、これら調整池の整備が完了すると追田排水区の整備率は約85%となる予定である。



地下調整池イメージ図

自転車ネットワーク整備事業
2100万円

問 今池篠目3号線自転車走行空間整備の工事内容は。

答 健康都市安城の実現に向けた自転車ネットワークづくりとして、JR三河安城駅とJR安城駅、名

鉄新安城駅の3つの拠点を結ぶもので、名鉄新安城駅前交差点から南西方向約1.3kmの道路路肩にブルーラインなどを施工し、自転車走行空間を整備する。



ブルーラインの整備状況

介護保険事業特別会計予算

問 福釜東部浄化センターの現状は。

答 供用開始から18年が過ぎ老朽化が進んでいるが、下水道接続を見据え、設備全体の更新や改修を控え修繕で対応している状況である。

問 高額介護サービス費給付事務の予算が昨年度比4割増の1億5200万円となっているがその理由は。

答 一定の所得要件を上回る人の本人負担割合が2割に変更されたが、本人負担額が一定金額を上回る場合に給付する高額介護サービス費の増加が予想されるため。



平成28年度補正予算

安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業

問 保留地処分金2億7300万円が減額補正されているが、その理由は。

答 平成29年1月末時点において個人住宅用(面積150m²、200m²)の保留地は好調に処分することができたが、事業用と想定した幹線道路に面した面積の大きい保留地は処分することができなかったため。



安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業地区内の保留地

有料駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正

有料駐車場の運用形態を見直し、駐車料金を改定するもの。

条例関係議案

■時間料金(安城駅周辺)

(平成29年6月1日施行予定)

駐車場名	利用料金		24時間駐車した場合	
	改定前	改定後	改定前	改定後
駅前ロータリー (安城駅前第1、2、安城北口広場)	50円/30分	150円/30分	—	
安城駅西(屋外)		100円/30分	1,400円	1,000円
安城駅西(東棟)	70円/30分	70円/30分	900円	800円
御幸本町、安城駅東	50円/30分		1,400円	800円
北明治	—	—	—	

※条件によって駐車料金が無料となる場合があります。 ※三河安城駅及び新安城駅周辺の時間料金は変更なし。
※有料駐車場(駐輪場含む)の内、定期契約のあるものは、消費税率5%から8%への改定分を値上げ。

3月定例会に提出された案件	結果	会派別賛否(○賛成、×反対)					
		創生会	志	みらい	公明	共産	新社会
第6号 職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第7号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第8号 職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第9号 職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
第10号 市税条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第11号 市役所立体駐車場の設置及び管理に関する条例制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
第12号 市附属機関の設置に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	×
第13号 市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第14号 遺児手当支給条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第15号 老人デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
第16号 障害者扶助料支給条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
第17号 介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第18号 工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第19号 手数料条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第20号 中心市街地拠点施設条例の一部を改正する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第21号 少人数学級編制の実施に係る市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
第22号 有料駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
第23号 平成28年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第24号 平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第25号 平成28年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第26号 平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第27号 平成28年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第28号 平成28年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第29号 平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第30号 平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第31号 平成29年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×
第32号 平成29年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×
第33号 平成29年度土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第34号 平成29年度有料駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第35号 平成29年度下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第36号 平成29年度農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第37号 平成29年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第38号 平成29年度介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×
第39号 平成29年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×
第40号 平成29年度水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○
第41号 工事請負契約の締結((仮称)子ども発達支援センター改修主体工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第42号 工事請負契約の締結((仮称)子ども発達支援センター改修電気工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第43号 業務委託契約の変更(安城市役所立体駐車場設計施工業務)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第44号 工事請負契約の変更(調整池整備工事(明治本町地区))	原案可決	○	○	○	○	○	○
第45号 工事請負契約の変更(西海橋関連旧橋撤去・右岸下部工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第46号 特定事業契約の変更(安城市中心市街地拠点整備事業)	原案可決	○	○	○	○	×	×
第47号 財産の取得の変更(安城市図書館の図書館業務の自動化・省力化機器)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第48号 指定管理者の指定の変更(安城市民会館)	原案可決	○	○	○	○	○	○
第49号 市道路線の廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○
第50号 市道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
同意 第1号 副市長の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

問 市の有料駐車場の料金を改正するもので多くの駐車場が値上げされるが、現在平均どの程度の収益があるのか。

答 直近3年の平均実績は年間約800万円の黒字である。

遺児手当支給条例の一部改正

遺児手当の支給対象者の範囲を拡大するために改正するもの。

問 条例改正に至る経緯は。

答 支給対象となる児童とは、特別支援学校に通うために市外に住む児童を除き、市内居住者としていたが、寮生活などで親元を離れ、市外の中学校や専門学校に通っている児童がいる実態を受け、その親が監護養育していると認められれば支給対象者となるよう拡充するものである。

障害者扶助料支給条例の一部改正

障害者扶助料の支給要件を見直し改定するもの。

問 この改定によって、どのような方がどのような影響を受けるのか。また扶助料の不支給以外に不利益は被らなくて済むのか。

工事契約関係議案

■(仮称)子ども発達支援センター改修主体工事

●契約金額 5億1451万円余

■(仮称)子ども発達支援センター改修電気工事

●契約金額 2億304万円

問 照明設備はすべてLEDに更新されるのか。

答 すべての照明をLEDにする。

問 現中央図書館の空調は不具合が生じていたが、更新するのか。

答 すべての空調を更新する。

問 どのようなセキュリティ対策が講じられるのか。

答 開館中は、正面玄関以外のサルビア学園通園用出入口や相談用出入口にオートロック式インターホンを設置し、来客者を確認した

副市長の選任

平成29年3月31日に任期満了となる浜田実氏の後任に、引き続き同氏を選任することに同意しました。

問 辞任した新井副市長の後任が選任されていない。今後は1人体制にしていくのか。

答 浜田、新井両副市長から行革の成果を挙げるため、副市長1人体制の提案があり、また、人選にも時間を要することから、2人体制の意義を改めて熟慮すべきと判断した。

問 10年続いた副市長2人体制時の成果はどのようなものか。

答 環境施策、産業振興施策の実現など大きな成果があった。

問 成果のあった副市長2人体制より経費削減を優先する理由は。

答 任期中中ということもあり、代わる人材を選する時間がないこともあり、両副市長の提案を受け、まずは1年間1人体制とすることとした。

3月定例会 議案などの審議結果			会派別賛否(○賛成、×反対)						
			創生会	志	みらいの風	公明党	共産党	新社会	
◎安城創生会16人 ◎志3人 ◎みらいの風3人 ◎公明党3人 ◎共産党2人 ◎新社会1人									
※議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(公明党⇒公明党安城市議団、共産党⇒日本共産党安城市議員団)									
3月定例会に提出された案件			結果	創生会	志	みらいの風	公明党	共産党	新社会
市長提出議案	第1号	事務分掌条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第2号	行政手続条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第3号	情報公開条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第4号	個人情報保護条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第5号	職員定数条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○

代表質問・一般質問のあらまし

スマートフォンやタブレット端末で各議員の代表質問・一般質問の録画映像をご覧ください。

代表質問は、4会派(3人以上の会派)の代表者が、市長の施政方針や市政全般に対して質問を行いました。

一般質問は、事前通告のあった8人の議員が市政や地域の課題などに対して質問を行いました。

市議会のウェブサイト⇒ [安城市議会](#)

【映像配信】



QRコードを読み取ってご覧ください。

代表質問

平成29年度当初予算編成方針と重点施策について



安城創生会
はやかわけんいち
早川建一議員

問 市長の思いのある重点施策や予算編成は。

答 市制施行65周年記念事業に合わせ、健幸都市への取り組みを実施する。また、子育て支援に関する新しい施策を行っていく。

予算編成については、文化センターや市体育館など、公共施設の改修経費を計上した。

まち・ひと・しごと創生総合戦略について

問 重要業績評価指標である企業の設備投資額の見込みは。

答 年間目標756億円に対し、平成27年度実績は1172億円で、今後も榎前地区工業団地の造成やものづくり企業を中心とした大規模設備投資も予定されており、引き続き活発な設備投資が行われると期待している。

問 安城ビジネスコンシエルジュはどのような体制で運用するのか。

答 今年10月にアンフォーレの3階にオープンする。所長はじめ、チーフコーディネーター、中小企業コーディネーターなどを配置し、中小企業や個人事業主が抱える経営課題などをワンストップで解決できるように支援していく。また、セミナーや創業支援も行っていく。

問 稼げる農業の育成・振興の具体的な取り組みは。

答 国の地方創生加速化交付金を活用して、いちじくや梨の販売促進イベントやJAが開講するいちじくスクールに助成を行い、産地の維持、活性化を図っていく。安城梨をテーマにしたプロジェクチームを結成し、新規就農者や担い手育成などの課題を解決していく。



なし

いちじく

代表質問

平成29年度政府予算案に対する本市の取り組みは



公明党
安城市議会
ほうふくようこ
法福洋子議員

問 一億総活躍社会へ保育や介護の人材不足解消の取り組みは。

答 平成29年度から、育児休業中の代替職員の任期を最長3年から5年とし、安定して働けるよう処遇改善して人材確保を図る。平成28年度は、臨時保育士の処遇改善として、賃金単価を大幅に見直し、介護資格の無い人でも、市が実施する研修を受講することで、掃除や洗濯などの「生活支援のサービス」が提供できる介護予防日常生活支援総合事業を平成29年度から実施し、介護従事者の確保につなげる。

問 本市における働き方改革は。

答 男性職員の育児休業取得を促すため、取得期間が1カ月以下の場合、勤勉手当の減額をしないよう規則



改正した。任期付短時間勤務職員などが育児休業の取得を可能にする条例を3月議会に提出した。
※この条例は3月定例会で可決されました。

支えあいの地域共生社会を目指し障害者と子供も包括ケアに!

問 障害者に関する地域包括ケアシステムの施策は。

答 平成29年度からは、24時間の相談支援体制、障害者の地域生活にアドバイスを行うコーディネーターの配置および緊急時におけるショートステイベッドを確保する予定である。また、地域包括支援センターが地域から受けた情報を、市内7カ所の障害者の相談支援事業所に引き継いで支援する。

多文化共生社会を目指して

問 小中学校での日本語指導はどのように実施するのか。

答 新たに日本語初期指導教室を開設し、あいさつや簡単な日本語を話せ、ひらがなが読めるよう、また、学校の生活習慣が身につくよう手厚く集中的に指導する。3カ月程度をめどに、在籍校に戻すことを考えている。

問 幼稚園や保育園ではどのような取り組みなのか。

答 通訳保育アシスタントとして、初年度である平成29年度は、ポルトガル語に対応する通訳1人を、みその保育園に配置し、必要に応じてほかの園にも巡回を行う。

問 放課後の居場所づくりについての市の考えは。

答 子どもたちの身近な地域で、日本語習得や学習支援の場が広がるよう、本市の国際交流協会とともに人材育成などの支援をしていく。



委員会・部会などの活動状況

1月		3月	
30日	議会運営委員会 議会改革検討委員会	13日	建設常任委員会・低炭素社会推進特別委員会
2月		14日	市民文教常任委員会・健幸都市研究特別委員会
2日	建設部会	15日	経済福祉常任委員会
23日	議会運営委員会 議会改革検討委員会		総務企画常任委員会・部会
24日	経済福祉部会	21日	議会運営委員会 議会改革検討委員会
		24日	議会運営委員会

歩きたくなる「健幸」まちづくりについて

問 デンパークから油ヶ淵水辺公園までの散策ルートの整備は。

答 デンパークから油ヶ淵までの約6km区間で、半場川堤防道路を利用した散策路の現況調査を行った。まずは、デンパークから南部調理場付近までを整備し、その後、丈山苑や弥厚公園などをつなぐ散策ルートを設定していく。油ヶ淵水辺公園については、平成30年春には一部供用開始できるように県に要望していく。



安城市健幸ウォーキングの様子(11月26日)
ゲスト/浅田 舞氏(正面右から2番目)

代表質問

デンパークについて



デンパーク

問 市は、「デンパークは、開園以来高いクオリティーを維持し、市民からの高評価を得て、安定経営を続けている。」と言ってきた。ならば民間に売却すれば高く売れ、慢性的税金投入も無くなるのではないか。

答 デンパークは、単なる観光レジャー施設ではなく、公共性・公益性のもとに設置された公園である。多面的な役割を有し、将来に渡って本市に必要な施設と考えており、民間への売却は考えていない。

中心市街地活性化について

問 アンフォーレのオープンと土地区画整理事業による中心市街地



志 白山松美議員

活性化について、地元商店街にはどのような動きがあるのか。また、議会からのどのような提案が反映されているのか。

答 商店街振興組合およびまちづくり会社が主体となって、ホコ天きーぼー市やまちなかギャラリー、ごち天などを行っている。また、議会からは、健康および子育て支援機能の設置、最新ICT機器の導入、多目的ホールの整備などの提案があり、アンフォーレに採用されている。

究極の健康・ダンスの取り組みについて

問 老若男女の心身の健康維持と市民交流で介護予防し、介護保険費や医療費削減をできるまさに一石三鳥の取り組みである。ダンスを中心とした健康都市安城の実現を提案したい。

答 以前から南吉体操や南吉音頭などの楽しく体を動かす取り組み

代表質問

公共建築物の修繕・更新等が増加する中での財政負担軽減について



みらいの風 辻山秀文議員

問 公共建築物の約半数で築30年が経過しているため、今後は老朽化した施設改修費の増加が見込まれる。公共建築物の修繕や更新費用などが増加する中、財政負担軽減についての市の考えは。

答 平成25年度に策定した安城市公共建築物保全計画に基づき、長寿命化に向けた修繕や更新を計画的に行うことで、工事費の平準化による単年度費用の負担軽減を図る。劣化が進行したのちに改修する事後保全ではなく、早めに対応する予防保全を行うことで、比較的簡易な改修により財政負担軽減を進めていく。



築35年の文化センター

くらしの安全対策の推進について

問 依然として市民の日常生活に不安を生じさせる空き巣などの侵入盗が発生しているほか、振り込め詐欺などの特殊詐欺、子どもや女性を対象とした犯罪の多発が懸念されるが、今後の防犯対策の施策については。

答 街頭防犯カメラ設置補助事業における町内会への補助率を現行の5分の4から10分の9に引き上げ、犯罪抑止に効果的な防犯カメラの設置を更に促進させる。



持続可能で安定的な行政経営のために

問 高度化・複雑化する行政課題に対応するための組織の活性化や人材育成、職員の意識改革などの具体的な取り組みは。

が多数ある。また、健康をテーマに歌とダンスで構成されたプロモーションビデオも制作しており、ダンスや音楽での取り組みは今後も継続していく。

自殺対策について

問 交通事故死の10倍と言われる自殺だが、それぞれの対策費はどのくらいか。

答 平成29年度予算での交通安全対策費は、6000万円余で、自殺対策費は、41万円余である。



消防団員の確保について

問 消防団員を確保するための施策は。

答 消防団応援事業として団員と家族へのデンパーク年間パスポートの配布などで団員の確保に努める。また、施設整備として二本木分団詰所の改修や建替え計画を策定していきたい。

◆その他の質問：自治基本条例、市民参加条例、市民協働推進条例

答 女性職員の視点を積極的に取り入れ、更なる活躍の場の創出に努める。また、仕事と育児・介護などの両立やライフスタイルの変化に合わせるため、国の働き方改革の動向も踏まえ、現行の時差出勤制度を見直すなど、ワークライフバランスを推進し、働きやすい職場環境づくりと組織全体の活性化に取り組む。



地震対策アクションプランについて

問 阪神淡路大震災や東日本大震災、熊本地震の教訓および南海トラフ地震に係る新たな被害想定を踏まえ「安城市地震対策アクションプラン」が策定されたが、防災・減災対策の取り組み内容は。

答 人的被害を最小限に抑える、迅速な復旧・復興を目指す、など5つの対策を柱に、熊本地震から見えてきた新たな課題への対策も含め、17の個別事業について目標値や目標年度を定め取り組んでいく。

議会改革検討委員会から議長に答申

平成29年度、議長から意見を求められた事項について、3月21日議長に答申しました。

●諮問事項① ICT推進基本計画に則ったICTの有効利用

●答申内容 様々なICT技術を活用することにより会議の円滑化・効率化などを進めてきた。今後は、平成28年9月の第3回定例会から始めたライブ中継の範囲をさらに拡大するとともに市民へSNSを活用した議会情報の迅速かつ積極的な発信を図りたい。

●諮問事項② 議場コンサートの開催の検討

●答申内容 多くの市民に市議会をより身近に感じていただくため、直接議場にお越しいただき、議会を傍聴していただくきっかけとして、平成29年度の開催に向けて準備を進められた。



議員政治倫理審査会を設置

平成29年3月2日付けで審査請求者(議員6人)から議長に提出された審査請求書(町内会組総会への寄附行為の疑い)を受理し、議員政治倫理条例第5条の規定に基づき、議員政治倫理審査会を3月28日に設置し、第一回審査会を開催した。(会議は原則公開。6回程度開催する予定。)

●審査委員 坂部隆志(委員長)／今原康徳(副委員長)／松尾学樹／石川 翼／辻山秀文／近藤之雄／野場慶徳／武田文男／宮川金彦／永田敦史

●審査会の内容

4月5日の第2回審査会において、審査請求代表者から請求理由が説明された。

全議員研修会を実施

3月24日、愛知県弁護士会所属の金岡宏樹氏を講師に招き、公職選挙法について研修会を実施した。

一般質問

三河安城駅南地区のまちづくりについて



安城創生会
ただふみお 武田文男議員

問 箕輪町のまちづくり研究会の組織体制は。

答 町内会役員が中心となり、箕輪町の市街化候補地(約47ha)の全地権者(約200人)で構成されている。

問 土地区画整理事業を行う場合は準備段階が非常に重要だと思うが、事業化に向けた市の考えは。

答 事業化にあたっては、土地区画整理事業によるまちづくりを行っていくことが最も望ましいと考えている。また、事業を迅速に進めるため、計画の段階から綿密な資金計画やスケジュールを組み立て、状況に応じた的確な進捗管理に努める必要がある。



まちづくり研究会の様子



市道緑箕輪2号線における小学生の登下校の様子

市道緑箕輪2号線の道路整備について

問 未整備区間の安全確保のため早急な供用開始を。

答 平成28年度は道路予備設計を実施し、平成29年度以降に用地の測量や買収、整備工事を行い、早期の供用に向けて努力していく。また、安全対策に関しては、公安委員会と協議を重ね、町内会など意見も聞き、道路設計していく。

一般質問

安城にもドクターカーの運用を



安城創生会
すずき ひろし 鈴木 浩議員



問 刈谷豊田総合病院では、救急車の1台にドクターカーを採用していると聞いているが、その運用エリアから本市のほとんどが外れている。本市もドクターカーの採用を前向きに検討してはどうか。

答 本市は交通不便地域ではなく、衣浦東部広域連合の救急車の平均現場到着時間は、平成27年の全国平均の8.6分に対し7.9分で、ドクターカーの導入の緊急性は高くない。医療現場は、救急要請の急増など多くの課題を抱えており、順次解決に努めていきたい。

サルビア学園の跡地の活用について

問 サルビア学園の跡地利用として、バーベキューのできる公園整備など夢のある施設に整備できないか。

答 公園整備も候補の一つとして考えられる。また、バーベキュー施設の併設については、近くに住宅などが無いため、可能性としてあり得ると思うが、管理や運営方法などの課題もあるため、今後の整備方針を定めていく中で検討していく。



一般質問

体育館の機能強化・拡充を!



志
ながたあつし 永田敦史議員



民やスポーツチームなどの情報の発信や収集ができる機能を拡充し、ホームチームの選手や試合の戦歴の案内、ユニホームや道具などを常設で展示する場所を設ける。

問 平成29年度に行われる体育館の大規模改修を機に、フットサルやハンドボールなどの種目を拡充できないか。またスポーツをする人の活動拠点として、情報の発信や収集、交流機能そしてホームチームサポーター事業の常設展示場所を新設するなど、体育館の機能強化を実施すべきではないか。

答 フットサルやハンドボールをはじめ、武道やダンスなどができるようにする。また、従来の下足箱のスペースを活用して、ポスターやチラシを掲示する。さらに市

安城市のホームチームを応援しよう!

安城市には日本リーグなどで活躍する全国トップレベルの企業チームがあります。そのチームを安城市の「ホームチーム」と位置づけ、市民でチームを応援し、盛り上げようという事業です。チームの応援観戦のご案内や、市内小中高生への指導会の開催など、様々なシーンで選手を身近に感じ、市民がみんなで応援できる機会の提供を目指します。

一般質問

感震ブレイカー設置補助について



安城創生会
いしかわひろお 石川博雄議員

感震ブレイカー設置費用の補助制度			
対象地域	対象者	対象製品	補助率・額
DID地区 (人口集中地区)	耐震改修補助を受けた住宅を所有する個人	分電盤タイプ(内蔵型及び増設型) JWDS0007付2 (一社)日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤で定める構造・機能を有するもの	購入及び設置に要する費用の3分の2 (上限5万円)
	住宅を所有する個人		購入及び設置に要する費用の3分の2 (上限2万円)
	住宅を新築しようとする個人		(上限1万円)

DID(人口集中地区)内の住宅に対して感震ブレイカー設置費用を一部補助します。
※設置後10年以上の使用が必要です(住宅解体時を除く)

問 本市は、平成28年度から感震ブレイカー設置補助を開始した。しかし、対象地区は人口集中地区のみとしたため、道が狭く木造家屋が密集する農村地域が対象外と

なっている。補助を開始して1年目の実績と評価はどうか。対象地域の拡大も含めた、市の方針は。

答 平成28年度の補助実績は、平成29年2月末現在17件、36万7000円で、まだ低い状況とされている。対象地域の拡大については、平成29年度の相談状況から検討していきたいと考えている。

アンフォーレ開館とあんくるバス

問 あんくるバス高棚線を始め5路線は、アンフォーレへ行くためには乗り換えが必要となる。時刻表の見直しや、乗り換えの不便さを軽減させる方策はあるのか。

答 バス停の名称を「御幸本町西」から「アンフォーレ」へ変更し、アンフォーレ建物の正面に移設、上屋なども設置して利便性を高める。運行ダイヤの見直しは難しいが、アンフォーレに特化した時刻表を各路線で作成する。

一般質問

安心安全なまちづくりに 同報無線の整備を



日本共産党
安城市議員団
ふかやけいこ
深谷恵子議員

問 南海トラフなどの巨大地震が予想されている中、市の災害情報や緊急情報の入手方法は、市公式ウェブサイト(緊急災害情報のページ)、公式フェイスブックやツイッター、災害情報ブログ、防災ラジオ、KATCHの災害情報サイト、緊急速報(エリアメール)などがある。しかし、ラジオ、パソコン、携帯電話などをすべての市民が持っているわけではない。代りに情報共有できる同報無線を設置すべきではないか。



同報無線

答 防災ラジオの普及を推進していることから、同報無線の導入は考えていない。屋外にいる人には広報車、消防団の巡回で情報伝達を行っていく。

健康診断結果に基づく指導・援助を

問 東海市では、健康診断の結果から一人ひとりにあった運動メニューや食生活メニューを提供し、健康づくりを支援する事業を実施している。本市でも実施したらどうか。

答 実施することは考えていない。

◆その他の質問：運動施設(幼児プール料金)利用料の無料化、避難所(ペット同伴)の設置

東海市のHPより抜粋

一般質問

住吉町3丁目地内の 住宅開発事業について



新社会
いしかわ つばさ
石川 翼議員

問 近隣住民から「解体現場を見ていたが、アスベストの飛散を防ぐ散水を行っていない」と指摘があり、業者側は指摘を認めて謝罪した。しかし、後日、「散水は行っていた」と書面にて前言撤回した。不信感が強く住民は書面の内容を信じていない。アスベストは市が目指す健康都市と相容れないが、認識は。



埋まっていたがれきの様子

答 健康都市の5つの要素の1つである「環境」に生活環境も含まれ、重要な要素である。アスベストが飛散しないようにすべきであり、法令が遵守されるよう県と共に対応する。

大人の発達障がいについて

問 成人の発達障がいに関する相談を受けたら市はどのように対応するのか。

答 医療機関の紹介希望であれば、来年2月に成人発達障がい病床ができることに伴い、入院検査による診断が可能な愛知県精神医療センターを紹介する。

一般質問

児童クラブの6年生までの 学年拡大に対応を！



安城創生会
おやあきひと
大屋明仁議員

大規模災害時の透析患者への 対応強化を！

問 平成29年度に小学5、6年生の受け入れができない児童クラブは何校あるのか。またその小学校名は。平成30年度以降どのような対応をするのか。

答 平成29年度、5、6年生が受け入れできない児童クラブは、現時点で21校中8校で南部小、西部小、錦町小、志貴小、桜井小、丈山小、桜町小、桜林小学校である。平成30年度以降の対応については、新1年生の入会希望数などに左右されるため、現時点では不透明な状況である。今後の運営は、施設での対応を基本とするが、入会状況を見極めながら、対応方針を検討する。



児童クラブの様子

問 地震災害時に停電や断水になっても、人工透析医療が継続できるような対策を。



答 市内5カ所の透析医療機関と意見交換会や情報伝達訓練を行っている。災害時においても透析医療が安定的に継続できるように、県とも連携を図りつつ、対応強化を進める。また、水の確保の方法などについても協議を進める。

一般質問

児童クラブ(学童保育)全 小学校で6年生へ拡大を



日本共産党
安城市議員団
みやがわかねひこ
宮川金彦議員

緊急に対策が必要な踏切

平成29年度児童クラブの受け入れ状況表

クラブ名	5・6年生受け入れ可能人数	クラブ名	5・6年生受け入れ可能人数
中部	6	祥南	21
南部	不可	丈山	不可
西部	不可	二本木	15
東部	1	里町	9
北部	15	桜町	不可
錦町	不可	桜林	不可
高棚	26	新田	16
明和	13	今池	11
志貴	不可	三河安城	19
桜井	不可	梨の里	10
作野	1		

2016年11月10日現在

問 本市は平成29年度4月から児童クラブを小学6年生まで拡大するとしていたが、8校の児童クラブは4年生までしか入会できない。6年生までの入会希望者を調査し、補正予算を組んで、施設整備などを実施すべきではないか。

答 児童クラブを利用して保護者を対象に夏休みにアンケートを実施し、利用希望者を把握する。施設の整備については、少人数学級の推進などにより特別教室の改修は厳しい状況である。



第一西尾街道踏切

問 踏切の危険箇所を減らす踏切道改良促進法が改正された。緊急に対策が必要な踏切が本市には5カ所(JRの東稻荷踏切・第1西尾街道踏切、名鉄の新安城1号踏切・同3号踏切・宇頭12号踏切)ある。国は2020年度までに対策を義務付けたが、4年間でどのように進めるのか。

答 促進法は対策の実施または改良計画を策定することとしており、解消方法は立体交差化となるため、容易にできることはない。国や県の動向を注視していく。

“未来・夢”中学生議会を開催



前回(平成24年)の中学生議会

市制施行65周年記念事業として、“未来・夢”中学生議会を開催します。

市内8中学校の代表の議員(生徒)が、中学生の視点から本市の現状や問題点などの質問や未来に向けた提言を行います。過去には、この議会で提言された内容が市政に反映された例もあり、当議会を通じて、子どもたちが行政や市議会活動に関心をもってもらう機会となりました。

開催日 平成29年8月8日(火) 午前9時～(正午終了予定) ※ライブ中継あり

場所 市議会議場(市役所北庁舎6階) ※傍聴可

5月臨時会・6月定例会の開催予定 **KATCHI**放映(録画)

5月11日(木) 臨時会		
6月 2日(金) 定例会開会		
5日(月) 一般質問	→	7日(水) 午後6時
8日(木) 一般質問	→	12日(月) 午後6時
9日(金) 一般質問予備日	→	26日(月) 午後6時※
12日(月) 議案質疑		※会議を開催した場合のみ放映
13日(火) 建設常任委員会		
14日(水) 市民文教常任委員会		
15日(木) 経済福祉常任委員会		
16日(金) 総務企画常任委員会		
21日(水) 定例会閉会		

キャッチネットワーク106チャンネルで録画放映されます。

- 開始時刻はいずれも午前10時の予定です。
- 請願・陳情の提出締切りは、5月24日(水)です。

表紙の紹介



安城を代表する農産物「梨」。写真は、4月上旬、榎前町の梨畑に咲く梨

の花です。花の真ん中の赤い葯から花粉を採取し、授粉作業を行うとのこと。

7月下旬から、愛甘水、甘ひびき、幸水、豊水、あきづき、新高など、様々な安城梨が出荷されます。

甘く美味しい安城梨、待ち遠しいですね。

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【問い合わせ】安城市議会事務局
 〒446-8501 安城市桜町18-23 / Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200
 Eメール: giji@city.anjo.lg.jp